

## 日常保守点検業務完了報告書

硫酸化物（紫外線蛍光法）・SPM 計（ベータ線吸収法）

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 ガス切換弁の動作点検				
	5 光源ランプの光量点検				
	6 ろ紙捕集部の点検				
	7 ろ紙残量確認				
	8 光電測光部の温度点検				
	9 ダストフィルター交換				
	10 流量安定化装置の点検				
	11 記録データの確認				
1 回／月	1 スパン調整（等価膜試験）				
	2 ろ紙交換				
	3 内部配管の内部付着ダストの清掃				
	4 線源セルの保護膜表面の点検				
	5 検出部と線源部の清掃				
	6 ゼロ確認				
	7 実流量確認				
適宜	1 ゼロ・スパンガス残量確認 (kg/cm <sup>2</sup> )				
	2 ゼロ・スパン値校正値確認				
	3 スパンガス交換				
	4 ゼロガス交換				

## 日常保守点検業務完了報告書

オゾン計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 ガス切換弁の動作点検				
	5 光源ランプの光量点検				
	6 ダストフィルター交換				
	7 記録データの確認				

## 日常保守点検業務完了報告書

窒素酸化物計（化学発光法）

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 圧力計の点検				
	5 ガス切換弁の動作点検				
	6 光電測光部の温度点検				
	7 ダストフィルター交換				
	8 コンバータ温度の点検				
	9 オゾン流量の確認				
	10 記録データの確認				
適宜	1 ゼロ・スパンガス残量確認 (kg/cm <sup>2</sup> )				
	2 ゼロ・スパン値校正值確認				
	3 スパンガス交換				
	4 ゼロガス交換				

## 日常保守点検業務完了報告書

窒素酸化物・SPM 計（ベータ線吸収法）

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 圧力計の点検				
	5 ガス切換弁の動作点検				
	6 光電測光部の温度点検				
	7 ダストフィルター交換				
	8 コンバータ温度の点検				
	9 オゾン流量の確認				
	10 ろ紙捕集部の点検				
	11 ろ紙残量確認				
	12 流量安定化装置の点検				
	13 記録データの確認				
1 回／月	1 スパン調整（等価膜試験）				
	2 ろ紙交換				
	3 内部配管の内部付着ダストの清掃				
	4 線源セルの保護膜表面の点検				
	5 検出部と線源部の清掃				
	6 ゼロ確認				
	7 実流量確認				
適宜	1 ゼロ・スパンガス残量確認 (kg/cm <sup>2</sup> )				
	2 ゼロ・スパン値校正値確認				
	3 スパンガス交換				
	4 ゼロガス交換				

## 日常保守管理業務完了報告書

一酸化炭素計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 ゼロ・スパンガス残量確認 (kg/cm <sup>2</sup> )				
	5 ゼロ・スパン値校正値確認				
	6 ダストフィルター交換				
	7 記録データの確認				
適宜	1 スパンガス交換				
	2 ゼロガス交換				
適宜（目安： 1 回／6 カ 月）	3 流量計の内部洗浄				
	4 フィルターケース内壁、継ぎ手の清掃				

## 日常保守点検業務完了報告書

炭化水素計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 ガス切換弁の動作点検				
	5 キャリアゼロ・スパンガス残量確認 (kg/cm <sup>2</sup> )				
	6 ゼロ・スパン値校正確認				
	7 ダストフィルター交換				
	8 圧力調整器確認調整				
	9 純水補充				
	10 コンプレッサードレン抜き				
	11 クロマトによりベースライン・ピーク を確認				
	12 記録データの確認				
適宜	1 キャリアガス交換				
	2 スパンガス交換				
	3 標準ガスによる校正				
	4 消炎検知機構の動作確認				
	5 部品の定期交換（別表 2） 品名：				
適宜（目安： 1 回／6 カ 月）	6 流量計の内部洗浄				
	7 フィルターケース内壁、継ぎ手の清掃				

## 日常保守点検業務完了報告書

PM2.5 計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 流量計の動作、流量表示の点検				
	2 ポンプの動作点検				
	3 試料大気採取管の点検				
	4 流量安定化装置の点検				
	5 温度・湿度・気圧計の確認校正				
	6 PM10 インレットのミストトラップ内点検				
	7 PM2.5 分粒器の粗粒集じん室清掃				
	8 除湿装置の実測温度の動作確認				
	9 ろ紙捕集部の点検				
	10 ろ紙残量点検				
	11 記録データの確認				
1 回／月	1 PM10 インレットのインパクト部の点検				
	2 PM10 インレットのインパクト部の汚れ清掃				
	3 PM2.5 分粒器の内壁の汚れ点検				
	4 ダウンパイプ・ジョイントの内壁の汚れ点検				
	5 除湿装置の内壁の汚れ点検				
	6 除湿装置の温度上昇動作確認				
	7 線源セルの保護膜表面の点検				
	8 ろ紙交換				
	9 流量計の校正				
	10 スパン調整（等価膜試験）				
	11 実流量確認				

## 日常保守点検業務完了報告書

風向風速計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 発信器の動き確認				
	2 記録データの確認				
	3 取り付けポールの確認				



## 日常保守点検業務完了報告書

温湿度計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 発信器の外観状況確認				
	2 記録データの確認				
1 回／月	1 発信器の清掃				

## 日常保守点検業務完了報告書

日射計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 発信器の清掃、外形・水平状況確認				
	2 記録データの確認				
	3 昼時のピークの確認				

## 日常保守点検業務完了報告書

## 酸性雨計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 発信器の外観状況確認				
	2 測定槽の汚れ点検				
	3 各電極内の気泡確認及び消去				
	4 記録データの確認				
1 回／月	1 感雨器の電極の清掃				
	2 導電率、PH 計の標準液校正				
	3 採水ビンの洗浄				
	4 雨量計受水器内の清掃				
	5 各回転部、可動部への注油				
	6 PH 電極の KCI 液補充				
	7 PH 電極の確認				
	8 洗浄用純水の補充				
	9 各電極の洗浄				
	1 0 温度センサーの洗浄				
	1 1 測定槽の洗浄				
	1 2 感雨器検知電極の洗浄				
	1 3 筐体内の清掃				

## 日常保守点検業務完了報告書

チャートレス記録計

測定局名

型 式

頻 度	項 目	令和 年 月			
		日	日	日	日
1 回／2 週	1 記録計の外観状況確認				
	2 時刻確認				
	3 記録値とテレメータ出力値確認				

報告 2

定期保守点検業務完了報告書

硫黄酸化物計（紫外線蛍光法）

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／6 カ月	1 試料大気採取管の内部洗浄 2 リークテスト 3 流量計の内部洗浄 4 芳香族炭化水素除去器能力の点検 5 フィルターケース内壁、継ぎ手の清掃 6 ポンプの清掃 7 繰り返し性の確認 8 標準ガスによる校正 9 部品の定期交換（別表 2）	
1 回／1 年	1 部品の定期交換（別表 2）	

SPM 計（ベータ線吸収法）

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／6 カ月	1 ポンプの流量調整弁清掃 2 分粒器の洗浄 3 部品の定期交換（別表 2）	
1 回／1 年	1 流量計の洗浄と校正 2 等価膜校正 3 空試験（ゼロ確認） 4 部品の定期交換（別表 2）	

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／6 カ月	1 試料大気採取管の内部洗浄 2 リークテスト 3 流量計の内部洗浄 4 フィルターケース内壁、継ぎ手の清掃 5 ポンプの清掃 6 セル管清掃 7 ガス流路配管清掃 8 動的校正	
1 回／1 年	1 部品の定期交換（別表 2）	

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／6 カ月	1 試料大気採取管の内部洗浄 2 リークテスト 3 流量計の内部洗浄 4 フィルターケース内壁、継ぎ手の清掃 5 ポンプの清掃 6 オゾン分解触媒の交換 7 繰り返し性の確認 8 標準ガスによる校正 9 コンバータ効率の確認 10 部品の定期交換（別表 2）	
1 回／1 年	1 反応槽の清掃 2 部品の定期交換（別表 2）	



測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／1 年	1 試料大気採取管の内部洗浄 2 リークテスト 3 ポンプの清掃 4 繰り返し性の確認 5 標準ガスによる校正 6 部品の定期交換（別表 2）	

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／1 年	1 試料大気採取管の内部洗浄 2 リークテスト 3 ポンプの清掃 4 繰り返し性の確認 5 検出器分解洗浄 6 外部配管の点検 7 部品の定期交換（別表 2）	

## PM2.5 計

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／6 カ月	1 流量計の内部洗浄 2 ポンプの清掃 3 PM10 インレット内部の分解清掃 4 PM2.5 分粒器の内壁分解清掃 5 ダウンパイプ・ジョイントの内壁清掃 6 除湿装置の内壁洗浄 7 ポンプの流量調整弁清掃 8 部品の定期交換（別表 2）	
1 回／1 年	1 リークテスト 2 PM10 インレットの分解点検 3 PM2.5 分粒器の分解点検 4 ダウンパイプ・ジョイントの分解点検 5 検出部と線源部の分解清掃 6 空試験（ゼロ確認） 7 部品の定期交換（別表 2）	

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／1 年	1 風向性能の確認 2 風速性能の確認	

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回 / 1 年	1 アスマン乾湿計との比較試験 2 温度、湿度発信器の点検清掃 3 ファンモーターの清掃 4 外筒、中筒の清掃 5 湿度校正試験 6 性能試験	

測定局名 \_\_\_\_\_

型 式 \_\_\_\_\_

点検年月日 \_\_\_\_\_

頻 度	項 目	内 容
1 回／1 年	1 ガラス配管の洗浄 2 雨量計パルス幅の確認 3 絶縁抵抗の確認 4 PH 計、導電率計、温度計の校正 5 部品の定期交換（別表 2）	

## 定期保守点検業務完了報告書

日射計

測定局名

型 式

点検年月日

頻 度	項 目	内 容
1 回／1 年	1 発信器のガラスドームの点検、清掃 2 コネクターの緩み確認 3 性能試験 4 発信器の水平確認	

## 定期保守点検業務完了報告書（サンプリング集合管洗浄）

測 定 局 名	
洗 浄 年 月 日	

業務の実施状況

①採取管の洗浄

- ☐ 採取管内のごみの除去
- ☐ 水で洗浄
- ☐ 採取管に付着した汚れの除去
- ☐ イオン交換水で洗浄
- ☐ 乾燥後接続
- ☐ 作業完了の確認
- ☐ 特記事項

②集合採気分配管の洗浄

- ☐ 各部位の分解
- ☐ 管内に付着した汚れの除去
- ☐ 水分の拭き取り
- ☐ 空吸引後接続
- ☐ フランジ部の漏れ確認
- ☐ 作業完了の確認
- ☐ 特記事項

③その他

- ☐ 試料大気採取管の交換（2年に1回）



## 定期保守点検業務完了報告書（オキシダント自動測定機器の校正）

校正測定局

校正日時

オキシダント自動測定機器

型式

自治体準基準器(オゾンモニター)

型式

オゾン発生器

型式

## チェック欄

## 1. 暖機運転

☐

自治体準基準器（オゾンモニター）、オゾン発生器の暖機運転を実施する。（「OZONE ON」はON「FLUSH」はOFFとする。）  
暖機運転は、400ppbで行う。

## 2. ゼロ校正

☐

自治体準基準器（オゾンモニター）の「TEST」キーをONにする。  
「OZONE ON」をOFFにする。  
オゾン発生器からゼロガスをオキシダント自動測定機器と自治体準基準器（オゾンモニター）に導入する。  
オゾン発生器の「OZONE ON」と「FLUSH」はOFFのままとする。  
安定後、オキシダント自動測定機器のマニュアルに従いゼロ校正を実施する。

## 3. スパン校正

☐

オゾン発生器の「OZONE ON」と「FLUSH」をONにする。  
10分後、「FLUSH」をOFFにする。  
「TEST」キーをONにする。スパンガス（200ppb）を導入する。  
測定値が安定した後、自治体準基準器（オゾンモニター）の濃度にオキシダント自動測定機器を合わせる。  
オキシダント自動測定機器のマニュアルに従いスパン校正を実施する。  
自治体準基準器（オゾンモニター）濃度 \_\_\_\_\_  
オキシダント自動測定機器濃度 \_\_\_\_\_ → \_\_\_\_\_ に校正

## 4. 校正値確認

☐

ゼロガス及びスパンガスを約10分間交互に3回導入し繰返性確認する。

発生器設定濃度	0	200	0	200	0	200
A. 準基準器濃度						
B. 測定機器濃度						
差(A-B)						

※準基準器と測定機器の濃度差が、ゼロ点では±1ppb 以内、200ppb レベルでは±2ppb 以内であることを確認する。

## 5. 直線性の確認

☐

60、120ppb を含む4点のオゾンガスで直線性を確認する。

発生器設定濃度	0	30	60	120	200
A. 準基準器濃度					
B. 測定機器濃度					
差(A-B)					
Aの5%					

※直線性は、各点毎に差が±5%以内かどうかで確認する。

## 6. ゼロガスの通気

☐

直線性の確認後、ゼロガスを15分間通気し、配管等をパージする。

## 緊急保守点検業務完了報告書

対象日時	局名	測定項目	原因や対応等の記録事項